

第22回ヨルダン日本語弁論大会の開催

7月30日、第22回ヨルダン日本語弁論大会を、ヨルダン大学ランゲージセンターのウィリアムホールにて開催しました(主催:在ヨルダン日本国大使館及びヨルダン大学(共催)、後援: JICA, JAAJ (JICA Alumni Association in Jordan))。

大会は、マジドゥーベ・ヨルダン大学副学長出席の下、青年海外協力隊隊員の協力によるアレンジにより、柳秀直大使、バニ・ハーリド・ヨルダン大学外国語学部長、宮原 JICA ヨルダン事務所長の挨拶に始まり、その後、朗読部門(10名)と弁論部門(6名)に分かれて行われました。朗読部門では、「私の好きな歌」と題し、各自が好きな日本の歌(手紙(アンジェラ・アキ)、檸檬(米津玄師)、アンサー(BUMP OF CHICKEN)等)の歌詞を朗読しました。弁論部門では、「日本語を学んで」のテーマの下、各自が日本語学習を始めた同期や、日本語学習を通してより深く知った日本についての知識や思い、さらには将来日本へ行って成し遂げたい目標などについて弁論しました。

出場者のレベルは年々上昇しており、日本語教育機関での授業のみならず、各自が日本語と日本文化に興味を持って、自主的かつ意欲的に日本語学習に取り組んでいることが強く感じられました。また、出場者と運営者の有志による「海の声」(浦島太郎(桐谷健太))の合唱や、当地文化団体「箏あやめの会」の琴によるジブリの楽曲の演奏、さらには出場者(ヨルダン大学学生)による落語「寿限無」の披露もあり、日本語にとどまらず日本文化についても親しみを持っていただける機会となりました。

・朗読部門「私の好きな歌」

優勝: Mohammad al-Qireem さん(社会人)

準優勝: Ayah Banat さん(ハシミテ大学)

・弁論部門「日本語を学んで」

優勝: Mariam al-Beesha さん(ヨルダン大学)

準優勝: Ammar al-Mashaiekh さん(高校卒業)



柳大使挨拶



出場者・審査員・来賓集合写真



弁論部門優勝者の表彰



朗読部門優勝者の発表